



安威川ダムの試験湛水開始、一層の広報を



9月5日に茨木市北部にあります安威川ダムの転流工（河川入口）を閉塞、試験湛水が開始されました。ダムの強度など安全性を確認するため満水まで水を貯めてまいります。

私、中野つよしが一般質問で安威川ダムの機能や目的に加え、放流についても府民に正しく理解いただく周知の強化を要望しました。

このたび、安威川ダムニュース臨時号が発行され流域の全世帯に配布されます。ダムの目的や機能、治水効果等のもとより、ダムからの放流に伴う下流河川の水位への影響や沿川住民へお伝えする警報の持つ意味を正しく理解できるような内容となっております。

今後も小学校の防災教育、地域のケーブルテレビでの番組放送などで周知を図る方向です。



EV車・充電インフラ普及と有機農業の推進を

10月17日環境農林水産常任委員会にて私、中野つよしは6点の質問を行いました。

特に2025大阪・関西万博に向けて脱炭素社会の実現へEV車（電気自動車）等の普及に力を入れております。EV車の普及にあたっては充電設備の拡充が不可欠であると要望。府は国補助金の状況や府内事業者のニーズなどを分析し検討していくと答えました。

また、農業分野においては2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロ（カーボンニュートラル）の実現を目指して、有機農業の取組面積の拡大が急務であります。自動草刈り機などのスマート機器を共同利用するなどして拡大すべきと訴えました。



EVバス普及を 国交大臣へ要望



10月12日に大阪府副知事と2025大阪・関西万博に輸送手段としてEVバスの普及を図るため、国補助金の拡充を求め国土交通省へ。

府市の公明党議員、石川参議院議員とともに齊藤鉄夫大臣へ要望書を提出致しました。その結果、今年度の補正予算で補助金の拡充が閣議決定。来年度の概算要求でも今年の3倍を要望しております。

万博へ向けてさらにEV車の普及を加速してまいりたい。

関西リノベーション を視察



11月2日に関西国際空港の第1ターミナルがリノベーションされ会派で視察。今回は4段階のリノベーションの第1弾で、新国内線の先行オープンされた一般商業エリアや到着手荷物引渡場などを見学。ユニバーサルデザインが各所に施されております。関西の玄関口として今後2026年度まで順次リノベーションが続いてまいります。応援してまいりたい。